



本号の主な内容

- 2面 特集 適切な企業経営 造園建設業の経営改善を考える
適切な企業経営を実践するためのヒント 後藤吾郎
3面 【学会の目・眼・芽】第 15 回 金岡 省吾
都市公園技術標準解説書について 野村 徹郎
4面 第 4 回 技術情報共有発表会 9 月 10 日大阪で開催
【緑滴】中国江南地方の古い庭園など（前編） 平井善樹

総支部意見交換など実施

平成 22 年度
事務局長兼雇用管理責任者会議開く



会議のようす

平成 22 年度事務局長兼雇用管理責任者会議を 7 月 29 日、東京・千代田区麹町の弘済会館で開催し、前半は平成 22 年度事業計画・収支予算をはじめ、業界実践スローガン 22 決議など、15 議事について、報告や説明、質疑応答を実施。後半は、総支部、支部の要望などについての意見交換を行い、その後、懇談会を行った。

会議は冒頭の藤巻司郎会長挨拶に次いで議事となり、①平成 22 年度事業計画及び収支予算について、②業界実践スローガン 22 決議について、③公益法人制度改革について、④広報日造協等について、⑤技術情報共有発表会について、⑥全国造園デザインコンクールについて、⑦施工管理受験対策講習会実施について、⑧平成 22 年度資格制度実施概要について、⑨全国造園フェスティバル 2010 について、⑩地域リーダーについて、⑪ CPD の活用について、⑫支部交流会の開催について、⑬各種表彰の推薦基準等について、⑭フ

全国都市緑化フェアについて

（財）都市緑化基金

今年は奈良で 9 月開催



岡山フェア全国都市緑化祭
国土交通大臣賞授賞式



岡山フェア全国都市緑化祭
下：姫殿下国土交通大臣賞授賞式



岡山フェア企業出展庭園



企業出展区域

共有発表会について、⑥全国造園デザインコンクールについて、⑦施工管理受験対策講習会実施について、⑧平成 22 年度資格制度実施概要について、⑨全国造園フェスティバル 2010 について、⑩地域リーダーについて、⑪ CPD の活用について、⑫支部交流会の開催について、⑬各種表彰の推薦基準等について、⑭フ

典を繰り広げ、花があふれた緑ゆたかな「花の都・奈良」づくりを目指す。
全国都市緑化フェアとは
緑化フェアは、国・地方自治体・造園・園芸等業界・市民・市民団体等の協力により都市緑化の啓発活動や造園・庭園技術の紹介を行い、「緑豊かな潤いのある都市づくり」の推進を目的に開催している。
昭和 58 年に第 1 回目を大阪府の服部緑地で開催されて以降、毎年各地で開催され、造園業界を中心とする

し、これからの花と緑のまちづくりの推進力として、全国に情報を発信する。また、多くの県民をはじめ、県内市町村、関係機関、企業、市民団体等との連携と協力によって、県内全域で楽しく華やかに花と緑の祭

民間企業の出展事業、市民・市民団体の参加協力をいただし、花と緑の展示を中心として造園・園芸技術の紹介、園芸教室、市民の交流機会の提供等、幅広く質の高い事業に発展してきた。
（財）都市緑化基金では、緑化フェアを花と緑を通じた人と自然のコミュニケーションを図るイベントとして、その主役は花と緑に関わる団体・企業や市民等、一人ひとりであり、多くの方々の熱意と行動力がこの事業を支えていると捉えている。そして、これらの事業を多くの人々ともに行うことが、花と緑を通じた連携や信頼を生み出し、緑化フェア開催後の大きな財産となり、「緑豊かな街づくり」を推進する力となると考えている。

来年は鹿児島で開催

なお、来年の緑化フェアは、3 月 18 日から、メイン会場吉野公園会場（鹿児島市）、サブ会場鹿児島ふれあいスポーツランド（鹿児島市）で開催する。フェアは、九州新幹線的全線開通を記念して県内各地で開催される記念事業と合わせ、県民活動と連携し花緑のイベントを展開する。

社会状況の変化に対応

緑化フェアは社会状況の変化や市民意識の向上等を背景に、多様な開催形態に対応し、今後さらに効果的、

国土交通大臣表彰

日造協から 7 氏が受賞

平成 22 年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の表彰式が 7 月 12 日、国土交通省大会議室で行われた。
日造協からは、多年造園工事業に精励し関係団体の役員として業界の発展に寄与したこと等から、青葉造園（株）代表取締役・大場啓壽（宮城県）、庄内園芸緑化（株）代表取締役・渡部佐界（山形県）、埼玉グリーンサービ

樹林

私が、社長となった 16 年前から、既に景気は悪く、厳しい時代が長く続いており、そして今、運命の巡り会わせか、大変な時期に会長という大役を仰せつかりました。非常にプレッシャーを感じております。また政権が変わり様々な改革が行われ、どこに軸足を置いて良いのか解らない昨今でもありますが、特に地方におきましては、より厳しい状況であることを十分に認識しております。

日造協のスローガンにある、持続可能な造園建設業界を目指すために、我々が長年に渡って培ってきた技術や資格感性等に更なる磨きをかけ、各々

の地域にあった提案に替え、結束して造園業界の地位向上につなげていきたいと考えております。そして、そのために、もう一度原点に戻ってお互いに切磋琢磨しつつ、助け合いの気持ちを持つことも大切ではないでしょうか。

環境への取り組みはこれからが本番

（社）日本造園建設業協会会長

藤巻 司郎



本部としては今年度も総支部・支部の皆様と懇談会を開き、各地域が少しでも前進するためのお手伝いをするこ

とが役割と思っております。
環境の世紀はまだ始まったばかりです。社会資本整備総合交付金制度や生物多様性等々、我々を応援するような

かし同時に、長年にわたり緑化・環境問題について専門家として携わってきた者として、その意味を深く考え、造園界が社会に対して何ができるのか、何をしなければならぬのか、単なるビジネスチャンスとして「環境」という流行を追い求めるのではなく、しっ

様の存在意義が非常に大きいということを自らが改めて認識することではないでしょうか。もちろん、そのためには企業としての足場をしっかりと築くことが前提であり、協会としてはそのための会員の皆様に対する様々な活動

関係者の皆様には今後とも引き続きご協力をお願い申し上げます。

特集

建 造 園 建

要件の下で、法律上、税務上の優遇規程が設けられております。これは、中小企業が事業承継を円滑に行うために平成20年度に設けられた規定になります。中小企業の事業承継を行う際

学会の目・眼・芽

第15回

世界同時不況克服への各国政府協調型経済対策「グリーンニューディール」が展開され、我が国も経済産業省・環境省、日本経済団体連合会等が、緑の社会資本、緑の消費、緑の投資、緑の技術革新を推進しています。皆さんに馴染みが深い「緑」をKey Wordsに、地域繁栄と低炭素・循環・生物多様性社会の両立が国内外の重要な政策課題となり、エコ活動運動型環境商開発、排出量取引制度等の環境配慮型経済活動、環境投資促進型金融商品、里山里海づくりへの人材育成による地域活性化など、様々な企業が先駆的地域づくりに挑戦しています。しかし、馴染み深い「緑」に新たな何かが求められ始めています。そこで、私が生

活する富山での、この新たな何かを求めた取り組みを紹介したいと思います。

富山は、剣岳、黒部峡谷、幻想的なホテルイカ、温泉などの観光資源が有名ですが、水平方向わずか100kmにある高さ3000mの立山連峰から深海1000mの富山湾までの高度差4000mは豊かできれいな水を育み、水力発電、企業立地、稲作、湧水をいかした生活など、私たちの暮らしや産業を支えるインフラ基盤の役割を担っています。しかし、少子高齢化による里山荒廃など、高度差4000mに警笛が鳴らされています。そこで、大学が中心となり、高度差4000mを守り×育みながら、活用することで地域経済の繁栄を誘う地域づくりのシステムを、ビジネス×企業活動として創出しようと、地域再生塾「高度差4000」を開講し、ものづくり、食品、建設、IT、旅行、デザイン、鉄道、金融、メディアと幅広い企業人が参加しています。塾生たちは、環境志向消費者増大を見据え、里山地域再生につながる海山連携型食品開発、環境技術開発による小水力発電を活用した低炭素・循環型地域づくりプロジェクトなど環境適応型ビジネスを立案し、国・自治体・金融機関・関係団

変化する地域づくり

—大学の変化、産学官・金融・メディア等との連携—

に、相続問題や相続税の問題で事業承継ができなくなることを避ける目的で設けられた法律になります。法律上の規定を「事業承継法」「税務上の規定を「事業の後継者が経営努力による事業承継税制」といいます。 っ、会社の株式価値を上

体・経済界などが提案プロジェクトを磨きあげ実践性を強化しています。これらは、CSRの一環としてではなく、各企業がランドスケープの知を取り入れることで、自らのコア技術や企業経営の強みにさらに付加価値をつけ、点としての活動ではなく、面的なシステムとして地域活性化を試行する動きとして、産学官金メディア連携のもと、「緑」で地域経済の活性化を胎動させ始めています。

では、何故、大学がこのような動きを行っているのでしょうか。大学改革の流れとともに、地方大学は、地域の発展とともにいかに歩むことができるのかが問われています。なかでも、大学の個性や特色を生かした地域再生人材の育成や、社会人の学び直しニーズに応える実践的教育に関する競争資金の創設は、従来、教育・研究活動が中心であった大学に、地域貢献機能を強化させ、地域との包括協定締結、相談窓口一本化、自治体との人事交流、地域科学への取り組み強化等、各大学は創意工夫に努めています。このような動きは学術団体でも同様です。日本造園学会では、従来の「学」を中心とした全国大会の開催から、平成18年度より、地域との密着性を深め、産学官や市民との連携等により多方面からの参加を可能とする全国大会の開催を目指しています。

さて、富山での取り組みには、残念ながら造園業界の方々の参加はまだありません。造園の知に長けたプロの方々の力を是非とも取り入れたいと考えています。そのためには、皆さんも自らのコア技術、企業経営の強みを活かし、新たな連携を自らが組む行動を起こすことが必要です。富山のような取り組みは、社会起業家養成に資する専門職大学院、個別のプロジェクト支援など、各大学の個性を活かして取り組まれています。このような大学の動きの扇

の要の役割を担うのが学術団体である日本造園学会です。大学との連携による新たな地域づくりへの挑戦に向け、大学の多様な人材が集積する日本造園学会を活用して、1歩前に進んでみませんか？

(社)日本造園学会理事、富山大学地域連携推進機構教授

金岡 省吾

げた場合であっても、他の相続人に遺産分割しないことが可能になりました。

また、「事業承継税制」とは、一定の要件の下で中小企業の株式の発行済み株式総数の3分の2を限度として、評価額の80%を相続税の納税猶予ができるという規定が設けられました。

これによって、相続税が払えないという理由で事業承継できないという問題が起こりにくくなったといえます。

詳しくは、公認会計士・税理士等の専門家に相談の上対応することが望ましいと思われます。

5. 個別論点

ハンドブックでは、個別論点としてQ106からQ112まで記述しています。その中でも「Q110 元請の赤伝処理の対応」「Q111 外国人労働力の活用」につ

いて解説させていただきました。と思います。

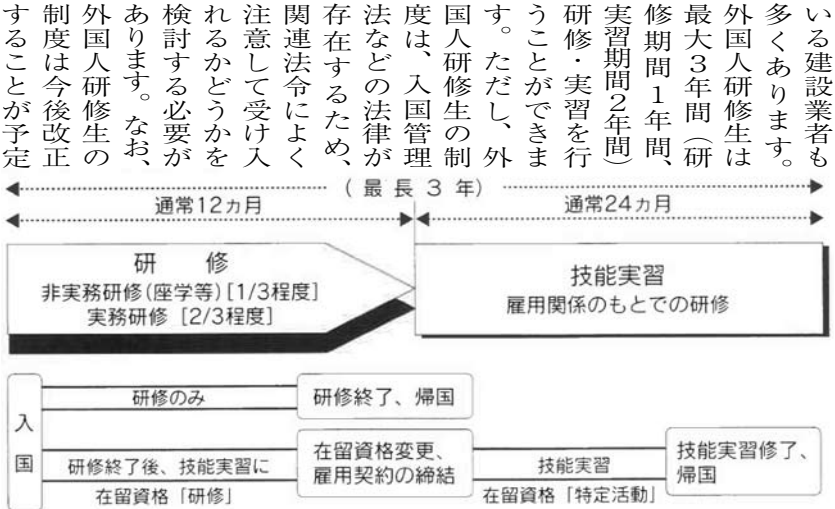
■元請の赤伝処理の対応

元請企業との合意、その内容・条件の書面への明示が必要となります。赤伝処理とは、元請人が①下請代金の支払いに関し発生する諸費用(振込手数料等)、②下請工事の施工に伴い副次的に発生する建設廃棄物の処理費用、③上記以外の諸費用(駐車場代、弁当ゴミ等の処理費用、安全協力会費等)を相殺する行為をいいます。このような赤伝処理がすべて建設業法違反にはなりません。適正な手続に基づかない赤伝処理は建設業法違反になりますので、元請企業とよくコミュニケーションをとって下請企業の負担割合を把握しておく必要があります。

■外国人労働力の活用
外国人研修生を活用して

いる建設業者も多くあります。外国人研修生は最大3年間(研修期間1年間、実習期間2年間、研修・実習を行うことができま

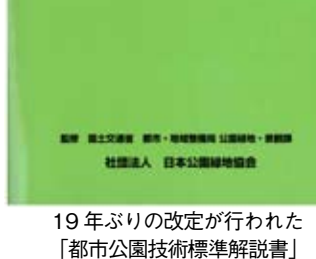
す。ただし、外国人研修生の制度は、入国管理法などの法律が存在するため、関連法令によく注意して受け入れるかどうかを検討する必要があります。なお、外国人研修生の制度は今後改正されることが予定されているため、今後の法令改正にもよく注意する必要があります。(図表4)



図表 4

「都市公園技術標準解説書」
平成22年度版について

(社)日本造園建設業協会 技術・調査部長 野村 徹郎



19年ぶりの改定が行われた「都市公園技術標準解説書」

することが求められていることから、より詳細な技術的指針として「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」「都市公園における遊具の安全確保に関する指針改訂版」等が策定されてきた。

を反映して、平成22年4月に19年ぶりに都市公園技術標準の改定が行われ、国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課の監修のもと(社)日本公園緑地協会より「都市公園技術標準解説書」(解説書)として刊行

は、設計図書を読み込むためにも施工段階でも十分に把握しておくことが必要であり、仕様書等とあわせて確認しておきたい。

また、都市公園に限らずさまざまな造園工事の現場で、各種施設等を施工する際のチェックリストや参考書としても活用することができます。

「都市公園技術標準解説書」定価・1万3500円(本体1万2857円+税)送料実費問い合わせは、(社)日本公園緑地協会 ☎03・6328・3829

Q&A 中小建設業の経営改善ハンドブック

「Q&A 中小建設業の経営改善ハンドブック」(株)清文社建設業経営支援研究会(財)建設業振興基金 編著 B5版320頁/定価 2625円(日造協会員は2割引。2100円(税・送料込)にて頒布) ※同封の申込書をご利用下さい。



理のポイントQ73からQ81」「VI. 組織再編・企業再生のポイントQ82からQ105」についても記述しています。ハンドブックでは、建設業の経営上必要な論点をQ&A方式でできるだけ網羅的に記述したつもりです。もちろん、

経営について客観的な答えがあるわけではなく、経営者はさまざまな経営上の問題を抱えていると思われる。本書がそのような経営者にとって少しでも経営上のヒントを与えることができれば幸いだと思います。

は、設計図書を読み込むためにも施工段階でも十分に把握しておくことが必要であり、仕様書等とあわせて確認しておきたい。

また、都市公園に限らずさまざまな造園工事の現場で、各種施設等を施工する際のチェックリストや参考書としても活用することができます。

造園技術者による
造園技術者のための
技術情報共有発表会

9月10日に大阪市で開催

【近畿】（奈良）「東院庭園
復元植栽工事」1967年
発掘調査された東西80m×
南北10mの東院の復元にと
もなう植栽工事について紹

介する。(有)森本造園・柁谷正徳

九州(福岡)高架下緑化
↓
LID(低影響開発)

た高架下緑化技術は、都市

部における集中（ケリラ、豪雨対策としても効果的で

をつた。その技術・考え方を紹介する。(株)九州造園

【社日本造園学会】『造園』

『作品選集』にみる造園事業
の変化と特徴」(社)日本造園

品選集」を刊行し2010

宮崎口蹄疫義援金

6月22日の本部総会の場で、宮崎県にて発生した「口蹄疫」被害に対する義援金をお願いしたところ、7月16日までの短い期間にも拘らず、全国の支部より総額110万8363円の「義援金」が寄せられました。皆さまの温かいご協力に感謝します。

は、同日宮崎県支部を通じて社会福祉法人宮崎県共同募金会に届けました。この「義援金」の配分については、県、社会福祉法人宮崎県共同募金会及び関係機関で構成される義援金配分委員会において決定し、市町村を経由して口蹄疫により被害を受けた畜産農家

疫の終息が見通せる段階までできておりますが、その後の復興にはまた長い道のりを要するものと思われまゝです。どうぞ、今後とも、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

九州総支部長・木上正實
宮崎県支部長・徳地信一

委員会等の活動

UR 植栽基盤研修会

UR (独立行政法人都市)

者を対象に、植栽基盤整備

の重要性と基本的な調査

した。最近のUR事業は、

が多いため、この状況に合

る事列等も紹介、意見交換

を行った。

会場：A 1F 展示室（2F） 博覧会会場

日造協は、国際園芸博

覧会の認証機関であるA I

日本代表機関 会員であり、

がAIPHの副会長、マー

クティンク委員長を兼務している。

2016年に中国の唐山

整備状況等をAIPHとし

で査察した

中国江南地方の古い庭
たまには造園的感性を
と、蘇州と上海の古い庭園




【太湖石】 園地の中にシンボルのよう

【回廊】 建物や庭をつなぐ園路の役目

めよう
見られ

るツアーに昔の仲
泊4日の慌ただし
昇中の上海博覧会

（前編）

緑






建設物価懇談会
事務局長会議

（前編）

建設物価懇談会
事務局長会議

（前編）

建設物価懇談会
事務局長会議

（前編）

建設物価懇談会
事務局長会議

（前編）

と参加した。3 初日は桂
旅なので人気上
バスしてしまっ
た。
「留園」(四
年作庭)、
1559年
庭園(私家
体になって
遊しなが
る。また巨
いデザイン

【舗地(舗装)】 園路や広場の舗装が面白かった。舗地は色々な石を組み合わせて造られており、日本のコンサルタント「Z設計集団」を思い出した。園路や広場は布地の織物の様に繊細で単純であり、石段下や建物の入口にはアクセントとして鶴や鳳凰のデザインが施されていた

講習委員会
(木) 運営会議
(火) 登録造園基幹技能者
試験委員会
(水) 造園施工管理技士受験対
策(名古屋) 19(木)

22
オーセブン(株)
社では造園・エクテリア
A D「eFCAD85ART」
広くご活用いただくため
に、ネット環境を利用した
イムリーなプレゼンツー
「ネットプラ10(テン)」
A Dでゾーニングした
「ネットプラ10」を起
すると、ゾーンに見合っ
た「型」を選ぶだけで簡単
にプレゼンパスが出来上

べて小さな遊覧船から、主目的は蘇州の
 上海の「象園」(明代
 庭)であった。中国の
 (林)は、庭と建物が一
 廊や園路(鋪地)を回
 らねばならないとい
 う大湖石や洞門、美し
 鋪地なども面白い。
 井善樹(前広報部会長)

syngenta®

飛散しない!! アメリカシロヒトリの駆除に!!

殺虫剤／樹幹注入剤

アトラック®

樹幹に直接注入するので
飛散せず安全・簡単・確実に